

Jabber for iOSのクラッシュダンプのプル方法

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[Xcodeでメモリダンプとコンソールログを収集する方法](#)

[iPhone設定ユーティリティでメモリダンプとコンソールログを収集する方法](#)

概要

このドキュメントでは、XCodeまたはiPhone Configuration Utilityを使用してJabber for iOSデバイスのクラッシュダンプを取得する方法について説明します

著者 : Cisco TACエンジニア、Fareed Warrad編集 : Harry DoyleとJasmeet Sandhu

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Jabber クライアント

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Xcode 9
- iPhone設定3.6.1
- iPhone 6

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

背景説明

どのクライアントでもJabberがクラッシュすると、アプリケーションがクラッシュする前までのメモリダンプが生成されます。メモリダンプはクライアントからの問題レポートに含まれないため、コンピュータ上のアプリケーションを介して取得する必要があります。

Xcodeでメモリダンプとコンソールログを収集する方法

Xcode

- Console log:
xCodeを開き、[Organizer]に移動して[device]を選択し、[console]を選択します。
- xCodeを開き、[Organizer]に移動してデバイスを選択し、[Device Logs]を選択します。
- MAC
/Library/LogsCrashReporterMobileDevice

iPhone設定ユーティリティでメモリダンプとコンソールログを収集する方法

- Console log:
iPhone構成ユーティリティを開き、デバイスに移動し、[コンソール]タブを選択します。

•

C:\Users\{YOUR_SPECIFIC_USER}\AppData\Roaming\Apple
computer\Logs\CrashReporter\MobileDevice\<iPhone's name>Labels parameters